

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	環境センター管理運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市			
交付金事業実施場所	高島市今津町途中谷				
交付金事業の概要	廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るための人件費 充当種別：作業員9名の人件費 充当期間：令和4年1月～2月（2箇月分）				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	第2次高島市総合計画 第4章 「せせらぐ」暮らし・文化 施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます 施策方針4 ごみの減量をさらに推進します 施策内容1 信頼される環境センターの運営 ・環境センターの計画的な維持補修や設備更新を行うとともに後継施設の検討を行い、運転管理に万全を期すとともに信頼される安定的なごみ処理行政を推進します。 目標：安定した運転管理のための職員研修の実施（年度実績） 現状 12回（平成27年度） 目標 17回（令和3年度） 目標 20回（令和8年度）				
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	廃棄物処理の適正化	年間総排出量の削減（t/年）	成果実績	t	15,184
			目標値	t	14,811
			達成度	%	97.5
	評価年度の設定理由				
	毎年度評価を行うため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	排出された廃棄物の適正な処理は行えましたが、成果目標の達成には至りませんでした。背景として、人口減少化において、通常であれば人口に比例し、廃棄物の排出量が減少すると考えられますが、近年は増加の一途を辿っています。人口規模に応じた排出量が削減できるような「しかけ」づくりを行うとともに、排出された廃棄物を適正管理に処理できる施設運営および体制の維持を図ります。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	年度
	環境センター作業員の雇用者数	活動実績	人	10	9	
		活動見込	人	10	10	
		達成度	%	100	90	
	電気代充当月数	活動実績	月	1	—	
		活動見込	月	1	—	
達成度		%	100	—		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	年度	備考		
総事業費	3,115,626	2,776,068		5,891,694		
交付金充当額	2,900,000	2,500,000				
うち文部科学省分	2,900,000	2,500,000				
うち経済産業省分	0	0				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
環境センター作業員人件費		雇用		作業員 9名		2,776,068
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課					